

令和5年度 第1回 三条市特別職報酬等審議会 会議録（概要）

- 1 日 時 令和6年1月26日(金) 午後1時から午後2時39分まで
- 2 場 所 三条市役所 三条庁舎 3階 第1会議室
- 3 出席者等 委 員 野崎正明委員、佐藤洋一委員、渋谷真喜子委員、
石井博委員、田邊敦子委員、佐藤春男委員、
和田紗緒理委員、石川勝行委員、市島清貴委員
- 理 事 者 滝沢市長（諮問時及び答申時）
- 説 明 員 本間総務部長、小林行政課長、西澤補佐、星野係長
- 報道機関 新潟日報、三條新聞社
- 傍 聴 者 なし
- 4 欠席者等 委 員 近藤奏江委員

5 会議概要

(1) 委員紹介

(2) 会長の互選 会長に市島委員を選出

(3) 諮 問 市長から会長に諮問文を手交

(4) 議 事

ア 会長職務代理者の指定 会長職務代理者として野崎委員を指名

イ 諮問内容の審議

(ア)事務局からの説明

(イ)委員からの意見等

【据え置きについての意見】

- ・当初、特別職の仕事は大変な仕事であるため報酬等を引き上げてもいいのではないかと思っていた。しかし、世間を見ると震災も発生し、市民感情として引上げは難しいのではないかと。
- ・市民目線では、物価の高騰が著しく、日増しに生活が厳しくなっていると感じている。
- ・市内企業の状況としては、会社経営の面から給料の引上げの必要性は承知しているが、それ以前に原材料費の高騰に対応しきれていない。
- ・特別職の業務量から引上げも考えていたが、三条市の財政指数は悪化していることや他市では据え置きが多いこと、また、昨年度は引上げとしていることから、今年度は据え置きとしてはどうか。

【引上げについての意見】

- ・厳しい財政状況は理解するが、賃上げに向けた政府の方針もある。若干でも引上げを考えていいのではないかと。

- ・物価上昇等で市内の企業、農業とも困窮している部分もあるが、市政が新たな局面に入っている中で引き上げてもいいのではないか。
- ・市長の職務、職責、業務量からすると今の報酬額のままという訳にはいかないと思う。引き上げるべきである。
- ・三条市は県央地区の中心であり、その市長等の業務量を踏まえて引上げを考えてもいいのではないか。

上記意見を踏まえ検討した結果、答申内容を 0.5%引上げとすることについて全委員が合意し、答申として決定した。

ウ 答申

会長が答申書を読み上げ後、市長に手交

【答申内容】

三条市特別職の報酬額等について

本日、当審議会に諮問された議会議員の議員報酬額並びに市長、副市長及び教育長の給料額について、慎重審議を行った結果、物価やエネルギー価格が高騰している社会経済情勢であり、政府が賃上げを主導する状況であること、また市の財政状況や市民感情を総合的に判断し、引き続き効率的な行政運営に努めるなど、まちづくりにおける特別職としての職務・職責を全うしていただくことを付し、次のとおり答申する。

1 議会議員の議員報酬額

(1) 報酬の額

議 長 月額 480,000 円 (引上額 2,000 円)

副議長 月額 418,000 円 (引上額 2,000 円)

議 員 月額 385,000 円 (引上額 1,000 円)

(2) 改定年月日

令和6年4月1日

2 市長、副市長及び教育長の給料額

(1) 給料の額

市 長 月額 967,000 円 (引上額 4,000 円)

副市長 月額 745,000 円 (引上額 3,000 円)

教育長 月額 631,000 円 (引上額 3,000 円)

(2) 改定年月日

令和6年4月1日

【市長】

本日は皆様大変御多用のところ御審議いただき感謝申し上げます。今ほど頂いた答申を十分に尊重し、検討してまいりたい。